

温室効果ガス排出状況報告書(3)

1 地球温暖化対策事業者等の概要

(1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあつては名称及び代表者又は管理者の氏名)	東京女子医科大学東医療センター 病院長 大塚邦明
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都荒川区西尾久2-1-10

(2) 事業所の概要

事業所の名称		東京女子医科大学東医療センター		
事業所の所在地		東京都荒川区西尾久2-1-10		
業種等	事業の業種	分類番号	N73 N:医療, 福祉 ▼ 医療業 ▼	
		産業分類名	医療業	
	事業所の種類	主たる用途	※部門分類	<input type="radio"/> 産業 <input checked="" type="radio"/> 業務
				<input type="radio"/> 工場 <input type="radio"/> 熱供給施設 <input type="radio"/> 上水道・下水道施設 <input type="radio"/> 廃棄物処理施設
			<input type="radio"/> 事務所 <input type="radio"/> 商業施設 <input type="radio"/> 宿泊施設 <input type="radio"/> 教育施設	
		<input checked="" type="radio"/> 医療施設 <input type="radio"/> 文化施設		
		<input type="radio"/> その他 ()		
	建物の使用形態	<input type="checkbox"/> テナントビル等に該当		
事業の概要		医療・研究		
主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)		(1)	テナント事業者等の名称	
		(2)	テナント事業者等の名称	
		(3)	テナント事業者等の名称	
敷地面積		12,130	m ²	
建物の延べ面積		27,292	m ²	

(3) 担当部署

計画の 担当部署	名称		施設課
	連絡先	電話番号	03-3810-1111 (内線4491)
		ファクシミリ番号	03-3894-0282
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称		施設課
	連絡先	電話番号	03-3810-1111 (内線4491)
		ファクシミリ番号	03-3894-0282
		電子メールアドレス	

その2

(4) 排出状況報告書の公表方法

公表期間	平成21年7月1日 ~ 平成22年6月30日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス: http://www.twmu.ac.jp/DNH/torikumi.html
	<input type="checkbox"/> 窓口で閲覧	閲覧場所:
		所在地:
		閲覧可能時間:
	<input type="checkbox"/> 冊子	冊子名:
	入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他	

2 計画期間

17 年度 ~ 21 年度

3 温室効果ガスの総排出量の状況

(1) 前年度の温室効果ガスの総排出量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
3,331						3,331

(2) 総基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの総排出量の推移

(単位:t(二酸化炭素換算))

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
総排出量	3,704	3,928	3,519	3,532	3,331	
基準排出量 比増減率		-6%	5%	5%	10%	

4 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の進捗状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量

(前年度: 20 年度)

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
3,317						3,317

イ 前年度の建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量の状況等(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量	121.5	kg/m ² ・年
建物の延べ面積当たりのエネルギー消費量	2,890	MJ/m ² ・年

ウ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	3,690	3,915	3,510	3,523	3,317	
基準排出量 比増減率		-6%	5%	5%	10%	

(2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進捗状況

対策分類ごとの措置の進捗状況(実施の有無)	基本対策	<input type="radio"/> すべて完了	<input checked="" type="radio"/> 一部完了	<input type="radio"/> 未実施	<input type="radio"/> 計画なし
	うち、運用対策	<input checked="" type="radio"/> すべて実施	<input type="radio"/> 一部実施	<input type="radio"/> 未実施	<input type="radio"/> 計画なし
	目標対策	<input checked="" type="radio"/> すべて完了	<input type="radio"/> 一部完了	<input type="radio"/> 未実施	<input type="radio"/> 計画なし

目標対策による削減実績	推計実績削減量(目標対策分)	102 t-CO ₂
	推計実績削減率(目標対策分)	2.7%
目標削減率		4.0%

その3

5 自動車等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の進捗状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
14						14

イ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	14	13	9	9	14	
基準排出量 比増減率		7%	36%	36%	0%	

(2) 温室効果ガス排出の抑制に係る措置の進捗状況

排出の抑制に係る措置の進捗状況

すべて完了
 一部完了
 未実施
 計画なし

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進捗状況等についての総括等

- 平成19年度は夏暑く、冬寒かったという状況に対し、平成20年度は温暖な気候に恵まれ空調負荷が減った影響もあり、前年度に比べて大幅にCO₂が削減できた。
- 省エネファンベルトへの更新は、在庫を使い切ってから実施することにした為、進捗状況は70%となり、平成21年度も引き続き行うこととした。
- 冷温水ポンプのインバータ化は、前倒して平成20年度に実施することができ、効果が出たと考えられる。

(当年度以降の取組方針)

- 職員の省エネ意識向上を図る為、省エネパトロールを実施し、無駄な照明・空調を切る等の指導を引き続き進める。
- 省エネポスターの掲示、大学ニュースへの省エネ記事掲載等の啓蒙活動を実施する。
- エアコンの設定温度は、職員専用エリアにおいては、可能な限り夏季28℃、冬季20℃に近づける様呼びかける。